

1C50 Taleo, 1C53 Taleo LP



DE	Gebrauchsanweisung	6
EN	Instructions for use	13
FR	Instructions d'utilisation	21
IT	Istruzioni per l'uso	29
ES	Instrucciones de uso	37
PT	Instruções de utilização	45
NL	Gebruiksaanwijzing	53
SV	Bruksanvisning	61
DA	Brugsanvisning	68
NO	Bruksanvisning	75
FI	Käyttöohje	82
PL	Instrukcja użytkowania	90
HU	Használati útmutató	98
CS	Návod k použití	105
RO	Instrucțiuni de utilizare	113
HR	Upute za uporabu	121
SL	Navodila za uporabo	128
SK	Návod na použitie	135
BG	Инструкция за употреба	143
TR	Kullanım kılavuzu	151
EL	Οδηγίες χρήσης	159
RU	Руководство по применению	167
UK	Інструкція щодо використання	176
JA	取扱説明書	185
ZH	使用说明书	192
KO	사용 설명서	198

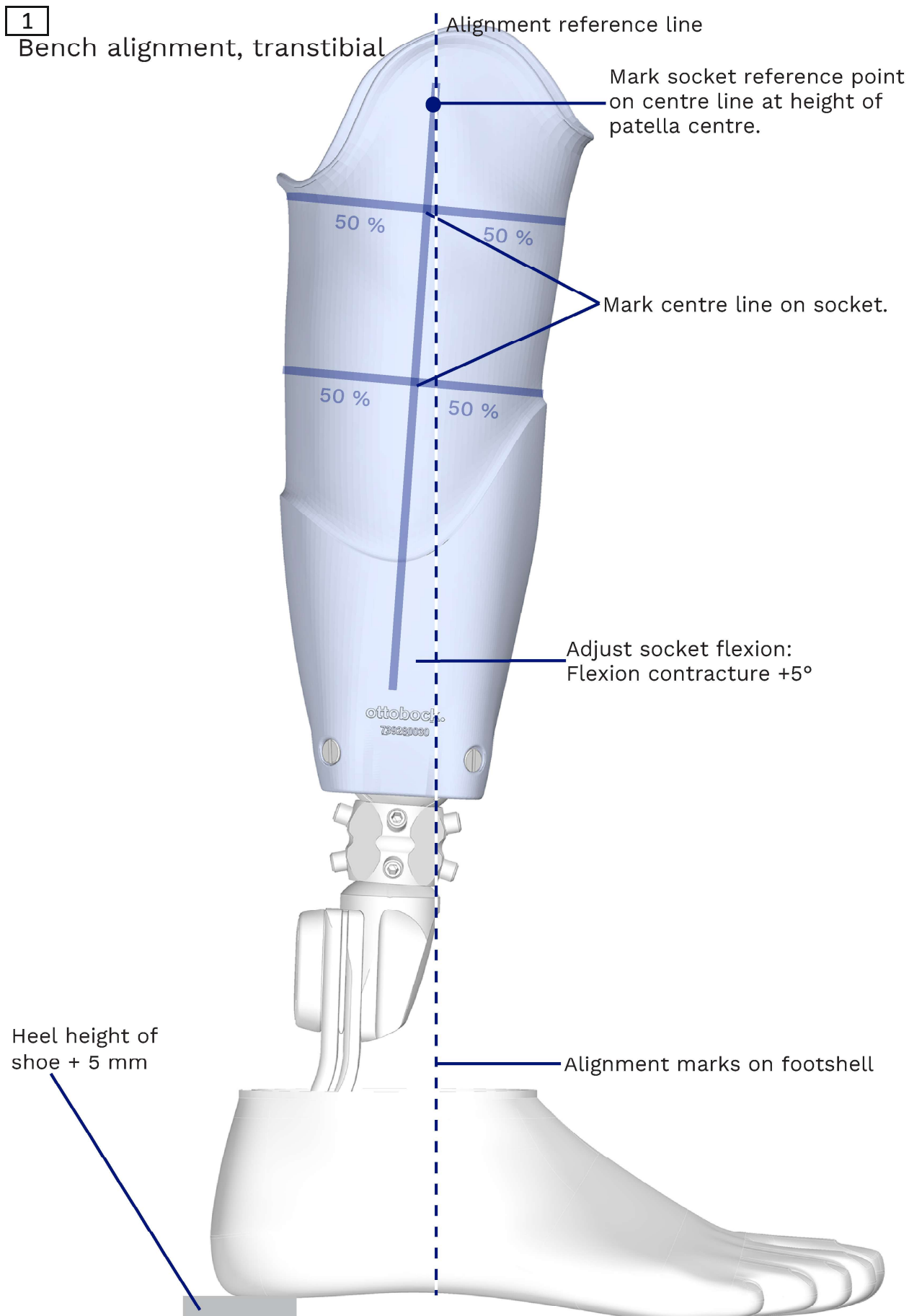
ISO 10328 - P n - m kg*)

*) Body mass limit not to be exceeded!

Stiffness	Weight [kg]	Label text
1	51	ISO 10328-P3-51-kg
2	58	ISO 10328-P3-58-kg
3	67	ISO 10328-P3-67-kg
4	77	ISO 10328-P4-77-kg
5	88	ISO 10328-P4-88-kg
6	100	ISO 10328-P5-100-kg
7	115	ISO 10328-P5-115-kg
8	130	ISO 10328-P6-130-kg
9	150	ISO 10328-P7-150-kg
*Actual test load reflect maximum body mass.		

1

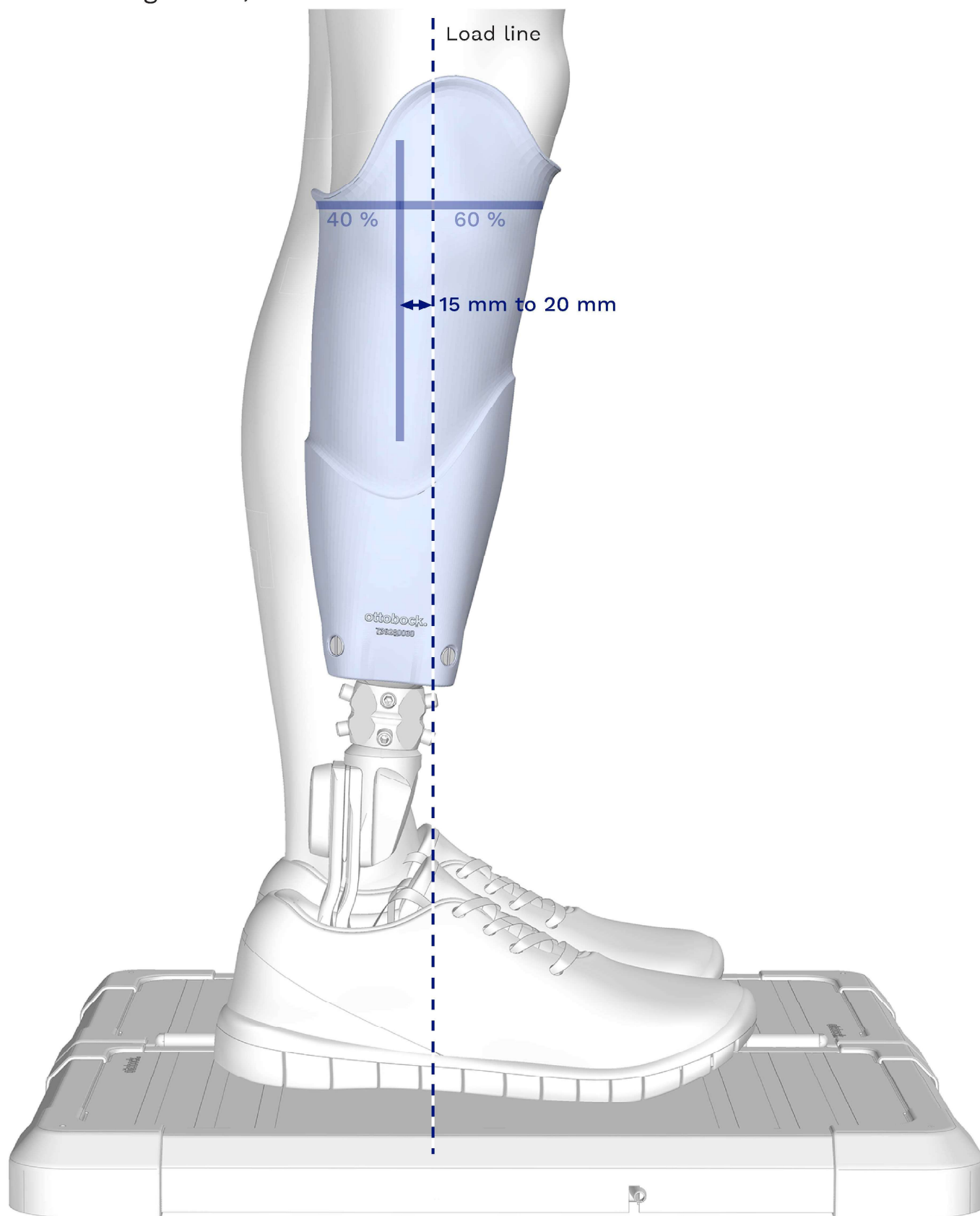
Bench alignment, transtibial

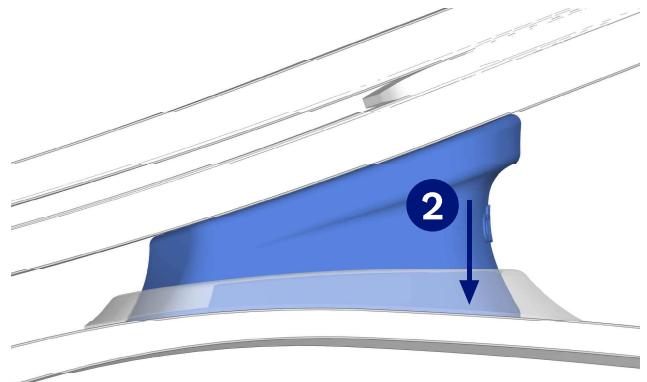
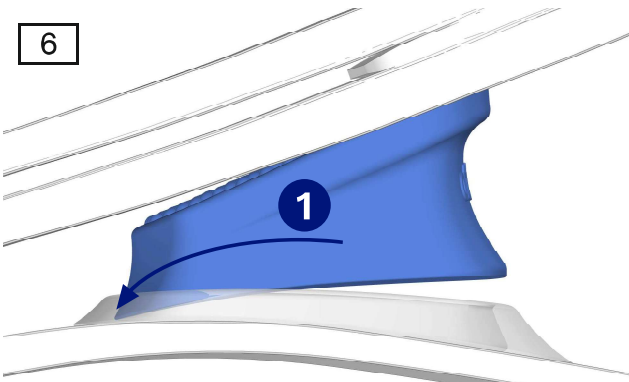
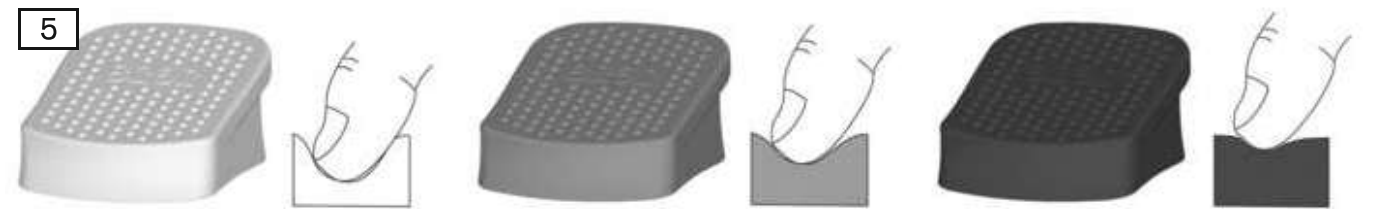
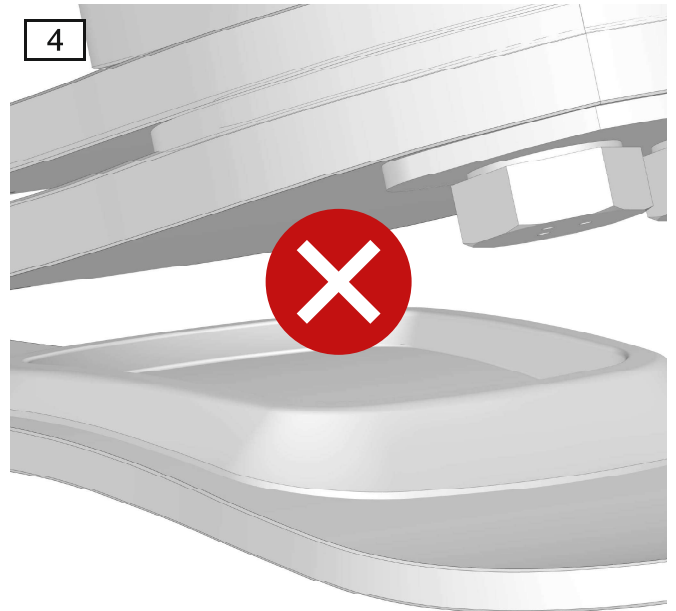
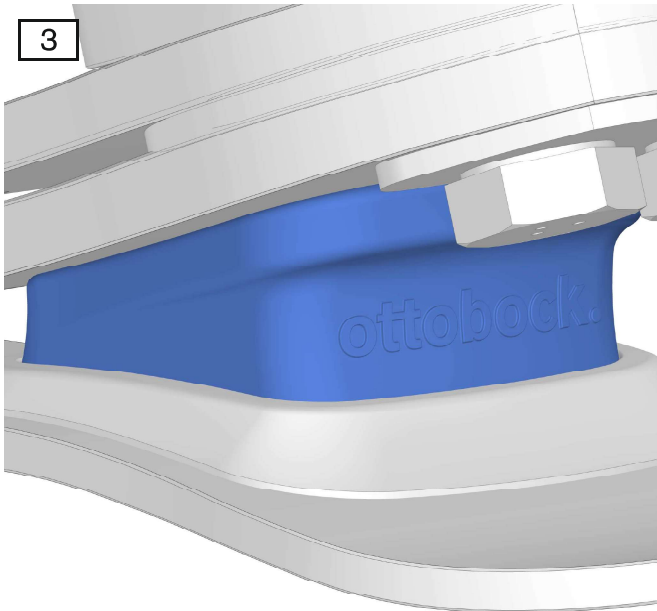


Transfemoral or knee disarticulation prosthesis: Check the instructions for use of the prosthetic knee joint.

2

Static alignment, transtibial





備考

最終更新日: 2026-02-11

- ▶ 本製品の使用前に本書をよくお読みになり、安全注意事項をご確認ください。
- ▶ 装着者には、本製品の安全な取り扱い方法やお手入れ方法を説明してください。
- ▶ 製品に関するご質問がある場合、また問題が発生した場合は製造元までご連絡ください。
- ▶ 製品に関連して生じた重篤な事象、特に健康状態の悪化などは、すべて製造元（裏表紙の連絡先を参照）そしてお住まいの国の規制当局に報告してください。
- ▶ 本書は控えとして保管してください。

義肢足部「Taleo 1C50」と「Taleo Low Profile 1C53」は、さまざまな地面や広い速度範囲での歩行に適しています。

カーボンとポリマー製のスプリングエレメントにより、顕著な底屈、自然な踏み返しと強いしなりを実現しています。交換可能なヒールウェッジにより踵接地を和らげることができます。

2 安全関連情報

注意! 装着者の負傷、製品破損の危険

- ▶ 構造的な損傷を防ぐためにも、製品を慎重に扱ってください。
- ▶ 製品の取扱説明書に記載された製品の組み合わせに関する規定に注意してください。
- ▶ 製品の最長耐用年数にご注意ください（187 ページ参照）。
- ▶ 製品の使用条件を遵守してください（186 ページ参照）。
- ▶ 禁止されている環境下に製品を放置、使用しないでください（186 ページ参照）。
- ▶ 使用前に必ず、製品に破損がないこと、使用準備が整っていることを確認してください。
- ▶ 製品が損傷している、あるいは正しく動作するかわからない場合は、本製品を使用しないでください。製造業者または専門店で製品の検査、修理、または交換を依頼してください。
- ▶ 本製品は1人の装着者専用です。他の人物による再使用は禁止されています。

使用中の機能異変・機能喪失の兆候について

機能喪失の兆候としては、クッション性の減少（前足部の支持性の減少または踏返し動作の変化など）またはスプリングの離層（層の剥がれ）が挙げられます。異常音は機能喪失の兆候であることがあります。

3 使用目的

3.1 利用目的

本製品は、義肢の適合にのみご使用ください。

3.2 使用条件

この製品は、次の場合に推奨されます：

- ・ モビリティグレード 2：移動距離に制限があるものの、屋外歩行が可能な方
- ・ モビリティグレード 3：移動距離に制限がない屋外歩行が可能な方
- ・ モビリティグレード 4：移動距離に制限のない屋外歩行が可能な方で、機能的な要求の高い方

以下の表は使用者の体重および活動に適した義肢足部のばねの剛性を示しています。

体重と負荷レベルに応じたばね剛性		
体重[kg]	標準の負荷	高い負荷
51まで	1	2
52から58	2	3
59から67	3	4
68から77	4	5
78から88	5	6
89から100	6	7
101から115	7	8
116から130	8	9
131から150	9	—

3.3 環境条件

保管および輸送
温度範囲：-20 °Cから+60 °C、相対湿度：20 %から90 %、振動または衝撃を受けないようにしてください
使用可能な環境条件
使用時の温度：-10 °C ~ +45 °C
化学物質／液体：真水、塩水、汗、尿、石けん水、塩素水
湿気：水浸：水深 3 m に最長 1 時間、相対湿度：制限なし
固形物：埃、まれに砂と接触

使用可能な環境条件
製品が湿気や化学物資に触れた場合や、上記の固形物が内部に侵入した際は、摩耗や故障を防ぐために手入れを行なってください（190 ページ参照）。

使用できない環境条件
固形物：高液体結合粒子（タルカムパウダーなど）、継続的に砂と接触
化学物質/液体：酸、液体内での継続的な使用

3.4 製品の組み合わせ

本義肢パーツはオットーボック義肢システムのモジュラー式コネクターに対応しています。モジュラー式コネクターに対応した他社製パーツと組み合わせて使用した場合の性能テストは実施しておりません。

3.5 製品寿命

義肢足部

使用者の活動レベルにより異なりますが、製品の耐用年数は最長で3年です。

フットシェル、保護ソックス

本製品は消耗品ですので、自然に摩耗劣化します。

4 納品時のパッケージ内容

数量	名称	製造番号
1	取扱説明書	—
1	義肢足部	—
1	ヒールウェッジセット	2F50=*
1	保護ソックス	サイズ24まで：2U3=1-7 サイズ25から：2U3=2-7 サイズ28より：SL=Spectra-Sock-7

5 付属品

交換部品/付属品	
名称	製造番号
フットシェル	2C8=*, 2C15=*
コネクションキャップ	2C15=*用（標準）：2C19=* 2C15=*用（スリム）：2C20=* 2C8=*用（標準）：2C21=*
1C50用ネジカバー	2F51=*
1C53用ネジカバー	2F52=*

6 製品使用前の準備

注意

不適切なアライメントや組み立て、調整による危険

不適切な取り付けや調整が原因で、装着者が負傷したり義肢パーツが破損するおそれがあります。

- ▶ アライメント、組み立て、調整方法については本説明書の指示に従ってください。

6.1 フットシェルの取り付けと取り外し

注意! 必ず保護ソックスとフットシェルを装着してから義肢足部をご使用ください。

- 1) 義肢足部に保護ソックスを着用して、フットシェル内に異音が発生しないようにしてください。
- 2) フットシェルの取扱説明書に記載のとおりフットシェルを取り付けてください。

フットシェルの取り外し

- ▶ フットシェルの取扱説明書に記載のとおりフットシェルを取り外してください。

6.2 ベンチアライメント

備考: 義肢足部は必ずヒールウェッジを取り付けた状態で使用してください。

備考: 使用者より安定性を求める場合：義肢足部を約1 cm前側にスライドさせます。これにより前足が伸び、膝の固定効果が高まります。

▶ ベンチアライメントの図：画像参照 1

- ✧ 必要な材料と工具：ゴニオメーター662M4、差高計測器743S12、50:50ゲージ743A80、アライメント治具（PROS.A.アッセンブリ743A220など）
- ✧ 大腿義足または膝義足：膝継手の取扱説明書に従ってください。
- 1) 義肢足部をアライメント治具に配置します。
 - 差高：普段履いている靴の有効差高 + 5 mm
- 2) 矢状面：義肢足部をアライメント基準線に合わせます。
 - フットシェルのマークにアライメント基準線を置きます。
- 3) 前額面：義肢足部をアライメント基準線に合わせます。
 - フットシェルのマークにアライメント基準線を置きます：約5° 外回転
- 4) 義肢足部と義肢ソケットの間に構造部品を取り付けます。
- 5) 矢状面：義肢ソケットをアライメント基準線に合わせます。

- 50:50ゲージで義肢ソケットの近位/遠位の中心点を決め、中心線の印をつけます。
- 中心線上にソケット基準点の印をつけます：下腿義足の場合には膝蓋骨中心の高さ。アライメント基準線はソケット基準点に垂直に引かれています。
- ソケットの屈曲をソケット基準点の周りで回転させて調整します：それぞれの断端屈曲位 + 5°

6) 前額面：義肢ソケットをアライメント基準線に合わせます。

- 外転位置または内転位置を考慮します。

6.3 下腿義肢のベンチアライメント

▶ スタッックアライメントの図：画像参照 2

- ・ Ottobockでは、3D L.A.S.A.R. Posture（ラザーポスチャー）を使用して義肢のアライメントの確認と適合をすることをお勧めいたします。

アラインメントの推奨事項（大腿切断モジュール式義足：646F219=*、下腿切断モジュール式義足：646F336=*)をOttobockに要求できます。

6.4 試歩行

動的装着中に最適な歩行パターンを得ることができます。この目的のために、義肢アライメントは前額面と矢状面で最適化されています。

- ▶ 下腿義足への装着：踵接地後に脚に負荷がかかる場合には、矢状面と前額面で膝が生理学的に動作することを確認してください。膝継手が内側にずれるのを防ぎます。
 - 膝継手が立脚相前半で内側に移動する：義肢足部を内側に移動します。
 - 膝継手が立脚相後半で内側に移動する：義肢足部の外側回転を減らします。
- ▶ 動的な装着と歩行練習が終了したら：装着中にピラミッドの下部を傷から保護していたプラスチック部品を取り外してください。

6.4.1 ヒールの硬さの最適化

注記

義肢足部またはフットシェルの改造
製品の損傷による早期摩耗の危険性

- ▶ 義肢足部またはフットシェルを改造しないでください。

備考: 義肢足部は必ずヒールウェッジを取り付けた状態で使用してください。

立脚相中期の踵接地時および足底接地中の義肢足部の動作は、ヒールウェッジを交換することにより、適合できます。納品時に異なる硬度のヒールウェッジが同梱されています。

ヒールウェッジ硬度：硬度はヒールウェッジの色で識別することができます（画像参照 5）。Ottobock社では既に取り付けられているヒールウェッジから使用開始することを推奨しています。

- 1) 義肢足部にあるスプリングを少し曲げて、内蔵のヒールウェッジを取り外します。
- 2) Ottobockの文字列が直立し、先端が前側を向くように、他方のヒールウェッジを合わせます。
- 3) ヒールウェッジを義肢足部に挿入します（画像参照 6）。まず、ヒールウェッジの先端をホルダーに挿入し ❶、次に後ろを押します ❷。

7 お手入れ方法

- ✧ 使用が認められている洗剤：中性洗剤（日本ではダーマクリーン 453H10の取扱いがございませんので、通常の低刺激性洗剤をご使用ください。）
- 1) 注記! 製品の破損を防ぐために、使用可能な洗剤のみをご使用ください。
中性洗剤ときれいな水で製品のお手入れを行ってください。
- 2) 爪楊枝で水切りの輪郭の汚れを取り除き、すすぎます。
- 3) きれいな水ですすぎ、中性洗剤を洗い流してください。汚れが完全に取り除かれるまでフットシェルをすすいでください。
- 4) 柔らかい布で拭きます。
- 5) 水分が残らないよう、自然乾燥させてください。

8 メンテナンス

- ▶ 最初の30日間の使用後：製品および義肢の目視検査および機能検査を行ってください。
- ▶ 12か月毎：製品および義肢の機能を点検し、摩耗の徴候がないか注意を払ってください。

9 廃棄

本製品を家庭ゴミと一緒に処分しないでください。不適切な廃棄は環境および健康に害を及ぼします。返却、回収および廃棄に関する地方自治体の規則を遵守してください。

10 法的事項について

法的要件についてはすべて、ご使用になる国の国内法に準拠し、それぞれに合わせて異なることもあります。

10.1 保証責任

オットーボック社は、本書に記載の指示ならびに使用方法に沿って製品をご使用いただいた場合に限り保証責任を負うものといたします。不適切な方法で製品を使用したり、認められていない改造や変更を行ったことに起因するなど、本書の指示に従わなかった場合の損傷については保証いたしかねます。

10.2 CE 整合性

本製品は、医療機器に関する規制（EU）2017/745の要件を満たしています。CE適合宣言最新版は製造元のウェブサイトからダウンロードすることができます。

10.3 各国の法的事項について

特定の国に適用される法的事項については、本章以降に使用国の公用語で記載いたします。

11 テクニカル データ

1C50 Taleo											
サイズ[cm]		22	23	24	25	26	27	28	29	30	
スリムフット シェル (2C15) 装着 時	差高[mm]	15 ± 5									
	全体高さ[mm]	136	137	140	141						
	重量[g]	485	500	565	590						
標準フット シェル (2C15) 装着 時	差高[mm]				10 ± 5						
	全体高さ[mm]				145		150	159		172	
	重量[g]				585	610	690	720	745	800	865
体重制限[kg]		88	100		115	130	150				
モビリティグレード		2、3、4									

1C53 Taleo LP										
サイズ[cm]		22	23	24	25	26	27	28	29	30
スリムフット シェル (2C15) 装着 時	差高[mm]	15 ± 5								
	全体高さ[mm]	52	52	55	56					
	重量[g]	421	458	474	519					
標準フット シェル (2C15) 装着 時	差高[mm]				10 ± 5					
	全体高さ[mm]				60		65		70	
	重量[g]				493	536	584	589	632	680

1C53 Taleo LP									
サイズ[cm]	22	23	24	25	26	27	28	29	30
体重制限[kg]	88	100		115	130	150			
モビリティグレード	2、3、4								



Ottobock SE & Co. KGaA
Max-Näder-Straße 15 · 37115 Duderstadt · Germany
T +49 5527 848-0 · F +49 5527 848-3360
healthcare@ottobock.de · www.ottobock.com



Otto Bock HealthCare LP
3820 West Great Lakes Drive
Salt Lake City, UT 84120 · USA
T +1 800 328 4058 · F +1 800 655 4963